



市報

よこて

2011(平成23)年
9.1

No.142



街に音楽があふれだす

8月21日、横手駅前にあるよこてイーストにぎわいひろばをメイン会場に、市内3会場で、野外音楽イベント『第1回YOKOTE音FESTIVAL』が開催されました。市内はもとより全国から集まったバンドが、ロック、ジャズ、ポップスなど、多彩なジャンルの音楽を奏で、聴衆を魅了しました。

目次_CONTENTS

- 02 特集・『平泉の源流』プロジェクト始動
後三年合戦と藤原清衡
会談 平泉町長×横手市長
- 06 平成23年度成人式
- 08 横手の夏
- 10 市政の窓
金石市の小学生を招待ほか
- 11 市政情報便
市職員採用試験ほか
- 14 介護保険・高齢福祉の広場
節電生活のアイデア
- 15 地域の話
平鹿音楽祭ほか
- 18 笑顔の交差点
- 20 情報-information
- 23 おくやみ&善意
- 24 読者の声／読者プレゼント
- 26 巧／支え合おう東北
※『市長コラム』は休載します

今月の表紙



「横手を元気にしたい」そんな熱い志を持つ人々が集まって企画された『YOKOTE 音 FESTIVAL』。子どもからお年寄りまで、年代を問わず多くの人が街に繰り出し、ひとつの音楽を聴きながら演奏者と聴衆の心が一体となった空間を築いていました。また、よこてイースト会場の一角には県内のおいしいご当地グルメが軒を連ね、お腹を満たして次なる会場へ向かう観客の姿も見られました。

特集

世界文化遺産とともに『平泉の源流プロジェクト』始動



中尊寺金色堂新覆堂

今年6月26日(現地時間25日)、フランス・パリで開かれた世界遺産委員会で、岩手県・平泉の文化遺産『平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—』が、ユネスコの世界遺産に登録されることが決まりました。世界遺産への登録は、国内191件の文化遺産としては、平成19年の『石見銀山遺跡とその文化的景観(島根県)』に続き、12件目となります。



毛越寺浄土庭園(写真提供:平泉町役場)

歴史背景

後三年合戦(1083~1087年)と藤原清衡

清原氏の内紛に義家が介入

後三年合戦は、元々は陸奥国奥六郡と出羽国山北三郡を治めていた清原氏の内部分裂に端を発し、その最中に陸奥守として赴任してきた源義家が、分裂していた清原氏の一方に荷担し、他方を滅亡させた事件とされています。義家が荷担したことにより清原清衡(後の藤原清衡)・吉彦秀武側は、清原武衡・家衡側に勝利しますが、清衡は戦の中で妻や子を失いました。後三年合戦には歴史的にどんな意味があったのでしょうか。ひとつは、源氏を中心とする

清衡が描いた『浄土思想』

もうひとつは、後三年合戦の勝利者となった清原氏の中心人物が、平泉藤原氏の初代・清衡だったことです。朝廷は源義家の参戦を私戦と見なしたため、

源氏は東北地方に拠点を築くことができず、結果的に清原氏が有していた広範囲な力を清衡が発展的に継承しました。

清衡は、合戦の中で見殺しにしてしまった妻や子ども、さらには討ち破った異兄弟の家衡など安倍氏・清原氏の一族、そしてこの地域にあるすべての霊を慰めるため、中尊寺を建立し、仏教の教えに習って争いのない世の中を作り出そうとします。その意志は子の基衡や孫の秀衡に引き継がれ、毛越寺や無量光院などが築かれることとなりました。これが平泉の浄土思想と呼ばれるものです。

横手で展開された後三年合戦と清原氏の存在なくして、平泉藤原氏の繁栄はなかったと言えるのではないのでしょうか。

市内全域に存在する

『平泉ゆかりの地』



大鳥井山遺跡
清原氏の本拠地。発掘により防御性の高い構造だったことが判明。



沼柵
清原家衡が源義家を退けた合戦の場所。候補地は沼館城跡が有力。



金沢柵
清衡・義家と武衡・家衡との戦いが決した後三年合戦の最激戦地。



えが緑で、筏隊山神社への参道入口に作られたため池で栽培されています。



後三年合戦に関連する史跡

おおとりいやまいせき
大鳥井山遺跡(横手) 国指定史跡
ぬまのさく
沼柵(雄物川)
かねざわのさく
金沢柵(横手)

後三年合戦にまつわる伝承

かねざわはちまんぐう
金澤八幡宮(横手) 寛治年間に清原清衡が源義家の命で建立したとされる
かげまさこうみょうづか
景正功名塚(横手) 鎌倉権五郎景正が源義家の命で塚を作り杉を植えたと言わる

にしぬま
西沼(横手) 源義家が『雁行の乱れ』で敵の伏兵を見抜いた場所とされる
ぬまだてはちまんじんじや
沼館八幡神社(雄物川) 前九年合戦で源頼義が勧請した矢神八幡を移して建立

こうづかひんじや
首塚神社(雄物川) 源義家が首塚に敵と味方の首を集めて葬ったとされる
きどころべえじんじや
木戸五郎兵衛神社(雄物川) 沼柵の一の木戸があった場所とされる

しょうぐんざんじんじや
勝軍山神社(大森) 源義家が参詣して勝利を収めたことから名付けたとされる
みしなはちまんじんじや
三嶋八幡神社(平鹿) 源義家が合戦に勝利した際に馬鞍を奉納したとされる

まどやま
真人山(増田) 前九年合戦に参戦した清原真人武則の居城があったとされる
ほうりゅうじんじや
宝龍神社(十文字) 村人が源義家に兵糧を献上した札に義家が参拝したとされる

しらたきかんのん
白滝観音(山内) 清原氏出身の保昌房が如意輪観音像を納めたと言われる
あけはちまんじんじや
阿気八幡神社(大雄) 合戦後に源義家がこの地に引き揚げ『あけの里』と呼ばれる

とつておき情報が満載！
もっと後三年合戦を知りたい方には、観光マップには載っていないとつておきの情報が満載の『後三年合戦史跡めぐりマップ』がお勧めです。詳しくは、文化財保護課(☎32・2403)まで。



横手市 五十嵐 忠悦 市長



9月24日には平泉の世界文化遺産登録を祝うイベントが行われる『観自在王院跡』

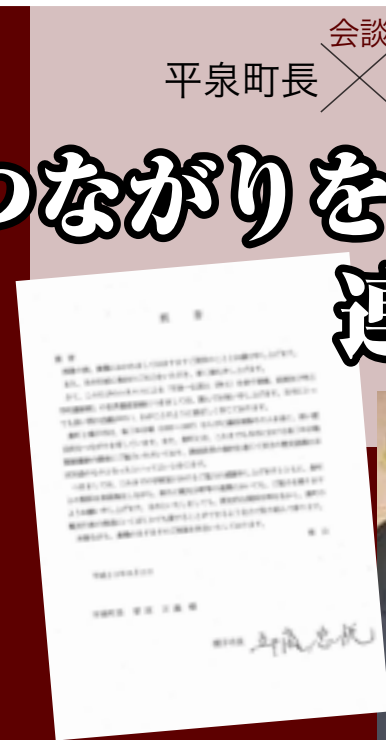


世界文化遺産『平泉』を活かした連携を誓い、固い握手を交わす菅原町長と五十嵐市長

歴史的なつながりを活かし、連携を強める



これまで横手市と平泉の歴史的なつながりに学術的な助言などをいただいていた平泉町役場の八重樫忠郎氏も対談に同席



後三年合戦、藤原清衡を通じた歴史的なつながりを活かし、観光分野などで互いに連携しあう旨を記した『親書』



菅原町長に『親書』を手渡す五十嵐市長



平泉町 菅原 正義 町長

昭和47年、平泉町職員。同町企画情報室長、総務企画課長、建設水道課長などを歴任し、平成22年7月に退職。同年8月の町長選挙で初当選し8月27日に町長に就任。57歳

8月2日、五十嵐忠悦市長が平泉町役場を訪ね、菅原正義町長に『親書』を手渡し、これからの両市町の関わりや取り組みについて意見を交わしました。その会談の内容をご紹介します。

世界遺産登録を契機に

五十嵐市長 この度は、世界文化遺産への登録、誠におめでとうございます。

菅原町長 3年前の落選がありましたが、正直、ほっとしています。

五十嵐市長 その時点では、日本の精神性がなかなか理解されなかったんでしょうね。

菅原町長 でも、3年間という短い期間でよくここまで仕上げたと、委員の方々から大変な賛辞をいただき、世界遺産というものの大きさを改めて感じました。ただ大事なものはこれからです。まだまだ平泉は、十分に理解されていない部分がありますし、未だに発掘すればいろんなものが出てきます。そういう意味では、これからも新たな価値や魅力の創出に取り組んでいかなければなりません。

五十嵐市長 まだまだ発展する、価値が高まる部分があるということですね。

菅原町長 そうです。横手市とは、いろいろな歴史的つながり

があったということも承知しています。

五十嵐市長 私たちも、そういう歴史的なつながりを自分たちの手で掘り下げていくべきだと思います。そういう意味では、これからまだ大きな可能性があると思っています。

菅原町長 現在の平泉町は、たまたまその中心地があったというだけで、900年前当時の平泉は福島、白河関から青森の外ヶ浜までの範囲を指しますから、まさに横手市もその中に入っていたわけですので、共通の世界遺産だと私は思っています。広い意味で平泉を共有して、これから皆さんとともに付加価値を高めていきたい。いろんな土地に行っては「みんなで世界遺産を使って、全国に発信して、経済的にも精神的にも盛り上げていきましょう」とお話しさせていたでいています。

五十嵐市長 平泉町を中心に、広い意味で平泉に含まれるネットワーク全体で、「自分たちの宝だ」というとらえ方をしていけたら、なお一層連携で

が

き

ます

すし

ね。と

は

少

し

は

た

ら

を

し

て

い

ま

し

ら

き

ま

す

し

は

と

は

が

を

し

て

い

ま

し

ら

を

し

て

い

ま

し

ら

～新成人のみなさんから～

『感謝の気持ちと抱負』
20年という節目を迎え、たくさんの思い出や出来事が思い返されます。私は常に、家族や周りの人々の支えで生活してこることができました。立ち止まったことや逃げ出したくなったこともありましたが、それでも振り向けば家族や仲間がいました。今まで自分がしてもらったように、今度は私が頼りにされ、支えになれるような存在になりたいと思っています。もっと成長して素敵な大人になりたい姿を見せることができるようになります。



織田 江美さん
おだ・えみ(増田)

『大人の自分』
あくまで持論なのだが、成人式とは、いろいろなモノにすがり甘えていた『子ども』の自分と決別し、新たに『大人』としての自分を確立させていく一種のボーダーラインになる日だと私は考える。ただ、漠然と『大人』というレッテルを貼られ今までの上に規律や義務に縛られるだろう。しかし、自由だ。自由の意味さへはき違えない限り私たちは限りなく自由なのだ。愚直なまでの感情と愛情を糧に、この自由な世界で『大人の自分』として歩き始める。



高山 開人さん
たかやま・かいと(雄物川)

『成人式を迎えて』
成人式を終え、これからは自身に責任が問われるようになりまし。成人としての自覚をしっかりと持って生活していきたいです。また、私は今まで家族や友人はもちろん、たくさんの方に支えられてきました。今、成人を迎えその方々への感謝の気持ちを忘れず、そしていつか恩返しができるように、これらの人生を歩んでいきたいと思っています。



守屋 翔達さん
もりや・しょうたつ(十文字)

『出会いに感謝!!』
成人式を迎えて、あらためて多くの人の助けや支えを温かく見守ってくれた親の存在があったからこそ、今の自分があると感じました。今まで、親や友だちにたくさん迷惑をかけてしまったけれど、この成人を機に社会人としての自覚と大人としての責任を持ちこれから頑張っていきたいと思っています。みんな今までありがとう。そして、これからもよろしく。



小西 晋平さん
こにし・しんぺい(大畑)

各地域の成人式実行委員の皆さんに
“成人”としての今後の抱負を述べてもらいました

『人として成り立つ』
成人になったとはいえ、自分はまだまだ未熟であると言わざるを得ない。これから、さまざまな困難に直面するだろうし、さまざまな事を経験するだろう。それらの事を自分でどう捉えるかによって、成人としてのあり方を見出す事ができるのではないかと。成人式というひとつの節目をきっかけとし、社会の人間としての責任と自覚を持ち、これからの人生を歩んでいきたい。



渡部 史也さん
わたなべ・ふみや(横手)

『成人式を迎えて』
成人式を迎えましたが、あまり実感が湧かないというのが正直な気持ちです。普段何気なく日常生活を送っていますが、日に日に遊んでばかりもいられないと焦っている自分もいます。社会人になるということは、責任の重さが今までとは違います。自分の行動に責任を持つということがこんなにも大変なものなのかと、今、壁にぶつかっています。そこで諦めてしまおうのではなく一つひとつ乗り越えて人間として成長していけるように日々精進していきたいと思っています。



高橋 宏明さん
たかはし・ひろあき(平蔵)

『みんなにありがとう』
成人式を迎える節目の年に私は社会人となりました。夢であった保育士の第一歩を踏み出し、社会人の責任と成人のけじめの重みを実感しています。保育所に勤務していると幼少時代に家族や地域の方々を支えられていたことを強く感じ、感謝の言葉しか思い浮かびません。また、今まで出会った先生方や友だちのおかげで、今の自分があります。次は私が支える番です。社会人としての責任を忘れず、未来を担える大人になりたいです。



加藤美奈子さん
かとう・みなこ(大森)

『今しかできないこと』
私は、3月11日の震災後、災害ボランティアに参加した。津波によってすべてのものが流され、何も無い町に愕然とした。しかし、町の人たちの元気な姿を見て、勇気づけられ、感じるものがたくさんあった。百年に一度の大震災の中、私たちは成人式を迎えた。一人ひとりが「今、私たちにできることは何か」を考えていかなければならないと思う。成人になり、大人への一歩を踏み出した今、一人ひとりが支え合って生きていかなければならない。



藤田 友和さん
ふじた・ともかず(山内)

祝成人 ～今まで支えてくれた人に感謝、大人への旅立ち～

平成23年度 横手市成人式

★成人への扉を開く

8月15日、平成23年度の横手市成人式が横手市民会館で行われ、1,046人が成人を迎えました。始めに戦没者と東日本大震災の犠牲者の冥福を祈り全員で黙とう。次に五十嵐市長が「3月11日の震災以降、多くの人の生活が一変した。皆さんにとっても難しい時かもしれないが、自分の思いや考えを発信して、地域そして社会を良くしてほしい」とあいさつしました。

新成人を代表して村上貴大さん(鳳中出身)が「大震災の年に成人になったことに、重大な使命感を感じる。一人ひとりが社会に貢献していきたい」と力強く成人の誓いを述べました。その後、参加者全員で横手市民歌を斉唱。式典終了後は、久しぶりの旧友との再会を喜ぶ姿が多く見られました。



成人代表の村上貴大さん



式の最後に全員で横手市民歌を斉唱



和やかな雰囲気の中で行われた成人式



会場入口で仲間と一緒に記念撮影



成人を迎えた喜びがあふれます



旧友との久しぶりの再会に話がはずみます



各町内の屋形舟が集結



威勢のいいお囃子が
担ぎ手の士気をあげる

8/6 ねむり流し



真夏の猛暑の中、疲れて眠っているすきに病魔に襲われることを恐れ、これを払うために行ったのが始まりとされている。蛇の崎川原には小舟が繰り出し、子どもたちの元気な声とサイサイ囃子の音が響き渡る。



祭りに彩りを添える
打ち上げ花火

8/16

屋形舟繰り出し 花火ショー

横手の送り盆まつりは、江戸時代の大飢饉で亡くなった人々の供養のために、柳町（現中央町）町内が屋形舟を作り、蛇の崎川原に繰り出して供養したのが始まりと言われている。今年は降りしきる雨の中、威勢良く鳴り響くサイサイ囃子にのり、屋形舟と男衆が熱い魂のぶつかりあい繰り広げた。



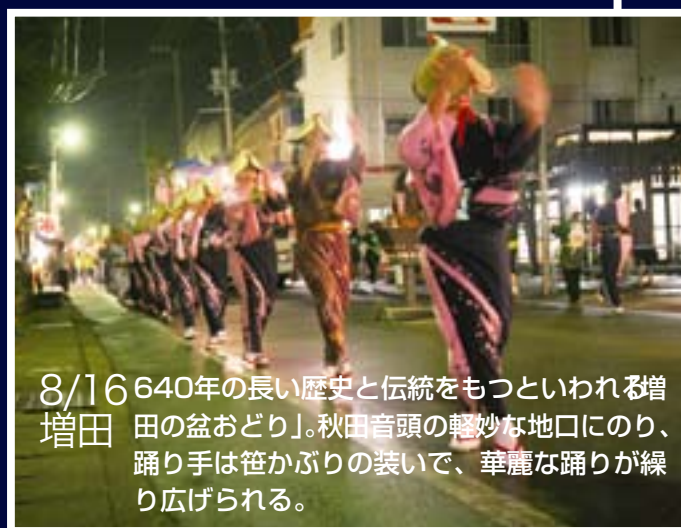
灯ろうを流し
先祖の御霊を供養

屋形舟がぶつかりあい、
祭りは最高潮へ

8/15・16 盆踊り



8/15 横手 約1,000人の踊り手が屋形舟を囲んで踊る。沿道には東日本震災復興支援の「希望の灯り」が灯された。



8/16 640年の長い歴史と伝統をもつといわれる増田の盆おどり。秋田音頭の軽妙な地口にのり、踊り手は笹かぶりの装いで、華麗な踊りが繰り広げられる。

8/15 今泉祇園ばやし

十文字今泉地区に伝わる伝統行事。獅子舞、神輿、祇園囃子と続く行列が京の風情を感じさせ、優雅な雰囲気を出す。幕末期から明治初期のはやり歌が取り込まれているという祇園囃子にのせ、女兒らによる華やかな手踊りや男兒らによる勇壮な獅子の口割りが披露された。



平鹿



十文字

8/23 深間内神楽

江戸時代初期、関ヶ原の残党がこの地に伝えたと言われる神楽で、約400年の歴史がある。道中姿の子どもたちが舞う「早取舞（さとりまい）」や大人たちによって演じられる神楽「獅子舞」が深間内伊多子神社境内で奉納された。

受け継がれる伝統
激しさと
あで
艶やかさが織りなす
横手の夏

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>

採用

平成24年4月採用 横手市職員採用試験
〔専門職〕『保健師』『一級建築士』を募集します

【受験案内】

受験案内・申込用紙は、市役所南庁舎総務課、各地域局地域振興課で配布しています。郵便請求の場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求（保健師または建築の職種を記入）』と朱書きし、宛先を明記して140円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を同封のうえ、市役所人事課あてにお送りください。申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

※1次試験会場は市役所本庁南庁舎を予定していますが、人数等の関係で変更になる場合があります。

※1次試験の合格発表は1月上旬、2次試験は1月中旬、最終合格発表は1月下旬を予定しています。

※試験内容等の詳細は、受験案内で確認してください。

【申込み・問合せ】

〒013・8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市総務企画部人事課人事研修担当（本庁南庁舎）
☎35・2163
☎33・6061

試験区分	職種	採用人数	受付期間	1次試験日	1次試験内容	受験資格
専門職	保健師	1名程度	8月29日(月)～ 9月22日(木)	10月16日(日)	専門試験 小論文 個人面接	昭和53年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた方で、保健師の資格を有する方または平成24年3月31日までに当該資格を取得見込みの方
	建築 (一般行政職)	1名程度				一級建築士の資格を有する方で、昭和53年4月2日以降に生まれた方

墓園

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>

助成

一般不妊治療費用を助成します

不妊治療を受けている夫婦に、治療にかかる費用の一部を助成します。対象となる不妊治療は、医師が認めた不妊検査・一般不妊治療および人工授精とし、特定不妊治療は含みません。

◆対象者

- ① 医師により不妊治療が必要であると認められた方
- ② 県内の医療機関で、不妊治療を受けている方
- ③ 夫婦の一方または双方が、

前郷墓園の利用者を募集します

前郷墓園の今年度造成分の利用者を募集します。応募者多数の場合や区画場所等は抽選となります。

◆申込条件

市内に現住所か本籍を有すること。

※本籍が市内にあり現住所が市外の場合は、市内に現住所を有し独立の生計を営む代理人をおく必要があります。現在、遺骨を自宅等に一時的に保管し、埋葬するお墓がない方を優先します。

◆所在地

横手市前郷字元山115番地

奥山ボーリング(株)災害時用の井戸を寄贈

緊急避難時の水源を確保

奥山ボーリング株式会社（奥山和彦社長）が、大雄地域のふれあいホール広場に掘削していた井戸がこのほど完成し、8月12日、市に寄贈されました。井戸は、手押し式で災害時などの場合、重要な水源になります。飲用はできませんが、洗濯水やトイレ用などの生活水として使用できます。



井戸を確認する鈴木大雄地域局長（左）と齋藤取締役総務本部長（右）

した。同社が市に寄贈した井戸は、十文字、平鹿地域に続いて3カ所目。齋藤取締役総務本部長は「今後も社会貢献活動として、井戸の寄贈を続けていきたい」と話しました。

市内の小学生、中学生が
全県大会で好成績



【秋田県ミニバスケットボール大会(夏季大会)】

- ◆男子 準優勝 十文字小学校 第3位 雄物川北小学校
- ◆女子 第3位 浅舞小学校

【秋田県中学校総合体育大会】前号の紹介でお名前が漏れていました。お詫びいたします。

陸上競技

- ◆女子共通走り幅跳び 第3位 高橋千比路(十文字中)

【吹奏楽コンクール秋田県大会】

- ◆中学校大編成 金賞 平鹿中学校
- ◆中学校小編成 金賞 大森中学校 金賞 横手清陵学院中学校 金賞 鳳中学校 金賞 雄物川中学校
- ◆中学校合同 金賞 金沢・山内・横手西中学校

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>

市営住宅

市営住宅の入居者を募集します

申し込みは9月

13日(火)まで

- ◆入居条件／公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方です。事前に市建築住宅課までご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。
- ※暴力団員(同居を含む)は応募できません。
- ◆申込方法／市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で入居希望者本人と面談を行います。申込書に必要書類を添付してお申し込みください。(郵送不可)
- ※申込者多数の場合、抽選となります。
- ◆申込期間／9月5日(月)～13日(火)
- ◆抽選会／9月28日(水)の予定(入居条件を満たす方に連絡します)
- ◆入居予定時期／10月中旬
- 【申込み問合せ】市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内) ☎35・2224、または各地域局産業建設課(午前8時30分～午後5時15分、土・日は除く)

①公営住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
横 手	南朝日が丘住宅セカンド	S63	2DK	17,100～	1	3階建ての1階
平 鹿	五十田団地	H11	2LDK	20,900～	2	2階建ての1階、2階
雄物川	今宿第2団地	S62	3K	14,300～	1	木造平屋
大 森	大中島住宅	S56	3DK	16,900～	1	3階建ての1階
	西野団地住宅2号棟	H8	3LDK	26,400～	1	3階建ての3階
	上掬(かみはば)住宅	S48～	2DK～	8,800～	2	2階建て(集合)
十文字	十五野住宅	S51	2DK	10,000～	1	2階建て(集合)
	旭団地	H19	3LDK	28,100～	1	2階建て(集合)

②特定公共賃貸住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
大 森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	1	3階建ての2階

住宅補助

平成23年度住宅リフォーム補助事業の状況報告

- 住宅リフォーム補助事業をご利用いただきありがとうございます。8月19日現在の補助事業の状況を報告します。
- ◆申請件数／678件
- ◆補助決定額／6,003万9千円(1件当たり平均補助金額8万8千円)
- ◆補助金残額／3,996万1千円
- 【問合せ】市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内) ☎35・2224

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時／9月27日(火)午前9時～10時30分
※1人につき15分で6人までになります
- ◆申込期限／9月21日(水)午後5時
- ◆申 込 み／市総務企画部市長公室
秘書・政策調整担当
352111(内線1033.034)

- 固定資産税3期 ○国民健康保険税3期
- 介護保険料3期 ○後期高齢者医療保険料3期
- ※年金天引きでないもの

納期限は9月30日です

- ◆市税等の納付は便利・安心・確実な口座振替で!
- ◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

9月・September											
				1	2	3					
4	5	6	7	8	9	10					
11	12	13	14	15	16	17					
18	19	20	21	22	23	24					
25	26	27	28	29	30						

『横手の景観』写真コンテスト2011～作品募集～

市では、『良い景観を守り、育て、つなげる』ための景観計画の策定作業を行っています。横手の景観の良さを再認識するために、あなたの好きな横手の風景、を写真にしてみませんか。作品は市の景観シンポジウムで展示する予定です。

- ◆テーマ／わたしの好きな横手の風景(秋・冬)
※おおむね1年以内に自分で撮影したもの
- ◆応募締切／平成24年2月22日(水)当日消印有効
- ◆写真規格／【デジタル写真】300万画素、3M(1536×2048ピクセル)以上を推奨
【プリント写真】2Lサイズまたは、キャビネサイズ
※いずれも応募は1人3作品まで
- ◆応募方法／市都市計画課および各地域局地域振興課等に備え付けの応募用紙に必要事項を記入して、作品と一緒に提出してください。応募用紙はホームページからもダウンロードできます。
市ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>
【デジタル写真】☐yokotesaisai@bz01.plala.or.jpへ電子メールでお送りください。メール1通に添付できるデータは10MB以内とします。
【プリント写真】市都市計画課へ郵送か持参してください。1作品につき写真は2枚提出してください。
※著作権は撮影者に帰属し、使用権は市に帰属します。
- ◆表彰／優秀作品には表彰状と記念品を贈呈します。
- ◆問合せ・応募先／☎013-0022 横手市四日町3番23号 横手市建設部都市計画課(水道庁舎内) ☎32-2408

助 成

視覚障がい者用電子白杖の購入費用の一部助成

視覚障がい者用電子白杖とは
盲人用安全つえ(白杖)にセンサーを搭載し、超音波により障害物の存在を感知することができる福祉用具です。

◆助成対象

- ①横手市内に住所を有している方
- ②原則として身体障害者手帳の1級または2級の視覚障害があること
- ③適切な使用および管理ができること

◆助成金額

電子白杖購入費用から補装具による盲人用安全つえの支

給基準額を差し引いた額の3分の2に相当する額(千円未満切り捨て、助成上限額2万円)。

◆申請に必要なもの

市社会福祉課または各地域局市民福祉課備え付けの申請書、購入見積書、販売者からの適切に使用管理できることを証する書類、身体障害者手帳、年金等収入のわかる書類、印鑑
【問合せ・申請先】市健康福祉部社会福祉課(横手庁舎内) ☎35・2132 または各地域局市民福祉課

教 育

平成23年度第1回横手市就学相談会を開催します

- 来年度、小学校に就学する子どもとその保護者を対象に、就学相談会を開催します。
- 「心と体、言葉の発達が心配」「性格や行動が気になる」など、お気軽にご相談ください。
- ◆内容／特別支援教育アドバイザーによる個別相談、教育委員会担当者による個別面談
- ◆期日／9月20日(火)・21日(水)・27日(火)・29日(木)・☎35・2123
- ◆時間／①午前9時～10時30分②午前10時30分～正午③午後1時～2時30分④午後2時30分～4時
- ◆会場／あさくら館
- ※1回1組の相談を行うため、事前の電話予約が必要
- 【問合せ】市教育委員会教育指導課(かまくら館内)

講 座

人材育成講座を開設します

市では横手の将来の発展のために求められる人材を発掘して育てるために『横手のために自分のチカラ研究所(仮称)』を開設します。現在のビジネス社会において必要不可欠とされる『将来を描く能力』や『コミュニケーション力』などを高め、社会人としての基礎力を磨き、横手の将来を担う人材を育成します。

◆応募資格／市内にお住まいの方、市内にお勤めされている方

- ◆受講期間／10月から平成24年3月まで(毎月1～2回原則金曜日の夕方)
- ◆内容／さまざまな分野から講師を招き、8回の講義を行います。
- ◆定員／20人程度
- ◆受講料／無料
- ※詳しい応募方法は市のホームページをご覧ください。
- お問い合わせください。
- 【問合せ・申請先】市総務企画部市長公室(本庁南庁舎内) ☎35・2189

国民年金

国民年金保険料免除制度

東日本大震災で被災された方(学生を含む)で住宅や家財に損害を受けた方や、福島第一原子力発電所の事故で避難した方などは、申請により国民年金保険料が免除になる場合があります。申請期限は平成24年3月31日です。詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】

市市民生活部国保年金課横手庁舎内) ☎35・2186または、各地域局年金担当

横手の駅前弁当『横手重』コンテストを開催します

オリジナルレシピ募集!

市内で生産された農産物・食品(横手黒毛和牛・シルクポーク・あやめたまご・豆腐など)を使用した横手をイメージさせるオリジナルレシピを募集します。優秀作品は飲食店などでメニュー化の予定です。

◆テーマ

横手をイメージさせる横手井ならぬ『横手重』(井重に盛りつけるイメージでお考えください)

◆応募締切

9月16日(金)必着

◆コンテスト日時

一般の部／10月29日(土)午前11時～
プロの部／10月30日(日)午前11時～
※一般の部はどなたでも応募できます。プロの部は調理を職業とされている方が対象になります。

◆応募方法

各地域局窓口に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、出来上がりの写真または、イラストを添付して提出してください。応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>

◆選考方法

書類選考による1次審査・協力事業所による2次審査を経て、各部門5名(組)のコンテスト出場者を決定します。

◆問合せ・応募先

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号
横手市総務企画部市長公室内『横手の駅前弁当プロジェクト実行委員会』 ☎35-2189



まちの話題

NEWS東西南北



フィナーレの出演者全員による合同演奏

みんなで音楽を楽しもう！

■第1回平鹿音楽祭(平鹿)

8月6日に平鹿体育館で、『第1回平鹿音楽祭～吹奏楽の旅@ひらか～』が開催されました。これは、平鹿地域づくり協議会の『元気の出る地域づくり事業』の一環として、平鹿地域に活動拠点を置く音楽団体（吉田小学校スクールバンド・平鹿中学校吹奏楽部・平成高校吹奏楽部・横手吹奏楽団）の代表者らが「音楽を通じて地域の人々に元気とやすらぎを」との願いを込めて企画したものです。

当日は、各団体の単独演奏や合同演奏などに加え、フィナーレでは、8歳から63歳までの出演者全員と観客による『横手市民歌』などの大合奏が行われました。会場に詰めかけた観客たちは、最近のヒット曲や演歌など、幅広いジャンルの演奏を思い思いに楽しんでいました。

国際親善相撲大会に、日本選抜として参加

ブラジルのサンパウロ市で開催された『国際親善相撲大会』に、平成高校3年の佐藤渉さんが日本選抜の一員として参加しました。5月29日に石川県金沢市で開催された『第95回高等学校相撲金沢大会』で好成績を収め、相撲に取り組む姿勢や態度が評価され、代表選手10人に選抜されたものです。

7月18日に日本を出発し、日本人戦没者慰霊碑参拝や日本領事館への表敬訪問、日系人の方との交流会などにも参加。親善大会は24日、日本選抜2チームとブラジル4チーム、パラグアイ、アルゼンチン各1チームの8チームで行われ、団体戦では日本選抜のAチームが優勝し、佐藤さんが所属するBチームは3位を獲得しました。



国際親善相撲大会で土俵下で取り組みを待つ、日本選抜メンバー（左から2番目が佐藤さん）

ブラジル代表にはK-1チャンピオンや体格に恵まれた選手が多く、まわしを取られないよう立ち合いに注意したそうです。

日本の大会で上位入賞をする同年代の選手と行動をとともにして「技術的な話ができ、いろんな面で視野が広がり、相撲を続ける上で良い経験になりました。自分は体が小さいのでスピードをもっと磨き、山口国体では上位入賞を目指します」と、多くのことを学んだ様子の佐藤さん。国体の会場で、一回り成長した佐藤さんの勇姿が見られそうです。

さとう わたる
佐藤 渉さん
平成高校3年・相撲部主将

ゆっぷる16周年記念イベント（平鹿）



8月7日に、ゆっぷる16周年・210万人達成記念イベントが開催されました。ゆっぷるは、平成7年8月1日のオープン以来、市民の皆さんの癒しの場になっています。記念イベントは「懐かし慢芸&歌謡ショー」が行われ、会場の大広間はこの日を楽しみにしていた多くの来場者でにぎわい、熱気に包まれていました。

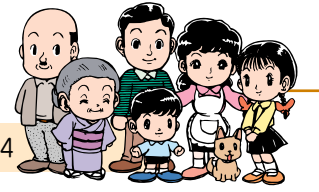
まちに活気とにぎわいを（横手）



8月6日、横手地域づくり協議会、横手ひらかNP Oセンターなどで構成される実行委員会主催の「横手四季の市」が、横手地域局隣の市民広場で開催されました。会場は、新鮮な野菜や花などを買い求める市民でにぎわい、暑い日差しを跳ね返すほどの活気となりました。このイベントは、10月にも開催される予定です。

よこて・ふれあい便り～第3回～

介護保険・高齢福祉の広場 ●問合せ 市健康福祉部高齢ふれあい課 ☎85-2134



9月19日（9月の第3月曜日）は敬老の日です。今月は、長年にわたって社会に尽くしてこられたみなさんを尊敬し、長寿を祝う敬老会が各地で開かれます。

◆敬老の日は今年で65歳！

敬老の日は、昭和22年（1947年）に兵庫県野間谷村（現在の多可町）が始めた『としよりの日』が起源といわれています。当時35歳の村長が、「高齢者を大切にし、知恵を借りて村作りをしよう」と農作業が落ち着いた9月中旬の15日を『としよりの日』として敬老会を開き、それが全国に広まったそうです。

今年は平成23年（2011年）。初めての『としよりの日』を1歳と数えると、敬老の日は65歳を迎えることになります。今では65歳といっても、新しいことに挑戦し続けている人や、長年の経験や知恵を社会のために活かしたいという人が増えています。これからは、過去の歩みだけでなく、未来への歩みにも尊敬と親しみの心を忘れずにいたいものです。



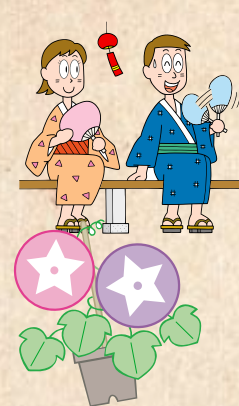
昨年の敬老会の様子

7月29日、厚生労働省の発表で、日本人の平均寿命は、女性が86.39歳（26年連続で世界一）、男性が79.64歳（世界4位）であることがわかりました。

介護保険運営協議会では、これからも続く超高齢社会を支えるため、地域での見守りや災害時対策に加え、敬老意識を育てることも大切な柱のひとつとして、高齢者に対する支援体制の強化を検討しています。

今年の敬老会の参加対象者（75歳以上）は7月末現在で18,090人です。ぜひ、敬老会に足を運んで、地域の皆さんの笑顔にふれてみませんか。

この夏の経験を活かし、これからも自分にできることを



▼伊藤秋子さん（市内旭川）
陽の当たる窓にはスタレ、西日の当たる壁にはゴーヤやアサガオを植えて緑のカーテン：など、数年前から実行してきた我が家ですが、今年はさらなる節電グッズを用意しました。風で飛ばされたりして危険なため、2階の窓には取り付けられなかったスタレに代わり、軽くて安価で遮光性バツグンの農業用の寒冷紗を取り付けることで、マイナス3度くらいの効果がありました。
屋根に雨どいを取り付けて雨水をポリバケツなどの容器に貯めて、庭木や草花の水やりに使います。水道水の消費を抑えることで、間接的な節電につながります。
自分のできる範囲でいろいろ工夫して、楽しみながら長く続けていきたいですね。

暑さもあと少し…
節電生活の
ヒント

お盆を過ぎ、夏の暑さも幾分か和らいできました。節電の夏もあと少しの我慢かもしれません。今回は市民の方から届いた『わたしの節電エピソード』をご紹介します。

▼匿名希望さん（市内駅南）
いつも当たり前のようにある、空気、水、そして電力。そんな生活をしている私が初めて経験した電力不足の夏は、いろいろなことを再発見する夏になりました。電力不足により「計画停電」が行われると、私たちの生活が不便になるばかりか、日本の経済全体に大きな影響を与えることも知りました。
私と家族は「節電」被災地復興支援」と考え、自分なりにできることをしようと決めました。まず試してみたのは、毎日の電力消費量を調べること。ちょっとした節電対策の結果が数字として表れ、徐々に消費量が下がっていくのが楽しくなり、今まで続いていたと思います。
グリーンカーテンにも挑戦。アサガオの栽培は小学生以来でしたが、無事に花を咲かせることができました。実際の室温は比べることができませんが、グリーンカーテンを通して風が心地よく感じられ、冷房なしでも過ごせる日が多かったことは確かです。「水を節約することも節電になるんだ」なんて話も出たりして、家族の会話も増えました。
そうして過ごしてみると、なんと前年比27・8%の節電を達成。決して無理して削減したわけではなく、むしろ楽しんで節電できたと思っています。当たり前のものが当たり前にあること、それは3・11の震災で私たちが学んだ、とても大切なことなんだと思います。

バスケ部OBが年代を超えて集結

■雄物川ドリームチーム☆201(雄物川)

8月13日、雄物川中学校バスケットボール部OBが企画した『雄物川ドリームチーム☆2011』が雄物川体育館で行われました。ドリームチームは、同中バスケ部OBで、大学や実業団で活躍中の選手を中心に編成。地元ミニバスチームや後輩部員と交流試合をしました。

ドリームチームと対戦した小松田詞音さん（同中男子バスケットボール部2年）は「パス、シュートなどの正確さとスピードに感心した。ドリームチームの選手を目標にしたい」と目を輝かせて話してくれました。



ドリームチームは正確なシュートを披露

好・珍プレーのレース展開に拍手

■たらいこぎ祭り(増田)

増田地域の夏の恒例行事、たらいこぎ祭り（全日本元祖たらいこぎ選手権大会）が8月16日、真人公園内の公園沼で行われました。

25回目を迎えた今回は、県内外から子ども、中学生以上の男女、団体の各部門に約120人が参加。42.195km先のゴールを目指してデッドヒートを展開しました。他の選手を引き離してゴールする人やバランスを崩して転覆する人など、好・珍プレーが続出。レースを見守る観客からは大きな笑いとともに盛んな拍手が送られました。



懸命にたらいをこぎ、ゴールを目指す選手

仕事と生活の調和を考える

■男女共同参画基礎講座

8月19日、Y²ぷらざで『男女共同参画基礎講座』が行われました。

講座では、(財)女性労働協会・女性就業支援センターの佐藤千里課長が、『第3次男女共同参画基本計画における働く女性支援』と題し講演。男女雇用機会均等法が施行された25年前と比べ、女性の働き方がどのように変わったか、メンタルヘルス対策の重要性、働く女性の悩みなどを解説し、男性も女性も、どのようにして仕事と生活の調和を図って社会を支えていくかを考えました。



佐藤課長の講話に耳を傾ける受講者

午前しか咲かない花、を観察

■イネのお花見会とかかしづくり(横手)

春に酒米の手植えを行った田んぼで、8月7日、イネの花を観察するお花見会が行われました。イネの花は咲いている期間が非常に短く、1日のうち午前中しか咲かないため、増田高校の生徒を含む18人の参加者は、貴重な瞬間を見逃さないよう熱心に観察していました。

お花見会の後は会場をあさくら館に移し、参加者が持ち寄った衣類を使ってかかしを制作。完成したかかしは、さっそく田んぼに立てかけられ、秋の収穫まで見張り役となってイネの成長を見届けます。



イネの生育について学ぶ参加者

まちじゅうが笑顔であふれる

■第16回はは・は祭(雄物川)

商店街に活気を取り戻そうと、平成8年8月8日に、“ははは”の語呂あわせで始まった『は・は・は祭』が、今年にもぎやかに開催されました。

会場の雄物川町今宿商店街には、約4,500人ものが訪れ、オープニングでは、吉田小学校マーチングバンドの皆さんによる華麗なマーチングを皮切りに、児童たちのユーモラスなパフォーマンス、雄物川高校吹奏楽部の皆さんの巧みな演奏が披露され、会場は瞬く間に笑顔に包まれました。



雄物川高校・吉田小学校の皆さんが合同演奏

どんな仕事をしているのかな

■横手市小学生職場見学バスツアー

職場で働く人とのふれあいを通し、子どもたちに仕事に対する関心を高めてもらおうと、8月9日、市内7つの事業所を巡る『職場見学バスツアー』が行われました。

ツアーには多数の応募があり、抽選で選ばれた36人の児童が参加。日常生活をサポートする仕事では消防本部を見学し、火事や救急の連絡が入った時の仕事の流れや消防車・救急車の仕組みなどを学びました。また、専門の知識や技術を生かす仕事では、横手コミュニティFM放送(株)を見学し、アナウンス体験もしました。



メモを取ったり、写真を撮ったりして見学する児童たち

地域の公共施設を修繕

(山内)



8月20日、山内建設技能者組合（石沢一郎組合長・会員34名）の皆さんが、山内地区にある8つの公共施設でボランティアによる修繕活動を行いました。この活動は、昭和53年から行われており、市から要望があった観光案内板の塗装や鶴ヶ池公園炊事棟のテーブル補修などを手際よく、丁寧に作業していました。

平和の鐘を鳴らそう集会

(平鹿)



終戦記念日の8月15日、平鹿町の西法寺で、平和の鐘を鳴らそう、集会が行われました。これは、横手ユネスコ協会が毎年終戦記念日に行っているもの。全員で黙とうした後、戦争がなくなることと東日本大震災の犠牲者の冥福を祈って、参加者は一人ずつ鐘を鳴らし、手を合わせて平和への祈りを捧げました。

線香花火を被災地の子どもたちに



8月11日、よこての全国線香花火大会実行委員会の下村正樹実行委員長が、釜石、大船渡、陸前高田の各市を訪れ、子どもたちに復興応援メッセージつき国産線香花火500セットを届けましたこの花火は、7月23日に行われた『よこての全国線香花火大会』来場者からの協力金を活用して贈られたものです。

ごみ処理施設の最新技術を学ぶ(横手)



8月7日、ごみ処理施設について理解を深めてもらおうと、さかえ館を会場に市民環境学習会が行われました。会場には約50人の市民の皆さんが訪れ、社団法人全国都市清掃会議技術顧問の栗原英隆氏（写真）による『ごみ処理施設における最新技術動向と環境対策について』の講演に熱心に耳を傾けました。

芋の子のふわふわすいとん



食事バランスガイド

主食/黄色	2	3	4	5	6	7
副菜/緑色	2	3	4	5	6	7
主菜/赤色	2	3	4	5	6	7
牛乳・乳製品 /むらさき色	2	3	4	5	6	7
果物 /青色	2	3	4	5	6	7

1人分の栄養素
エネルギー 153.0kcal
タンパク質 8.7g
脂質 2.0g
塩分 1.9g

材料（4人分）

○芋の子（親芋部分）…200g ○ゴボウ…80g ○ネギ…2本
○ニンジン…50g ○シイタケ…4個 ○キャベツ…2枚
○鶏肉…80g ○小麦粉…大さじ3 ○酒…大さじ3
○味噌…60g ○だし汁…1,000cc ○インゲン、三つ葉など…適量

作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、酒をふりかけて20分位おく。
- ②芋の子は茹でて（ふかして）つぶし、小麦粉を入れてさっくり混ぜておく。
- ③ニンジンは乱切り、ゴボウはさがきにして、だし汁で煮る。
- ④③に①と薄切りにしたシイタケ、手でちぎったキャベツを入れる。
- ⑤④に②をスプーンで一口大にすくいながら入れる。
- ⑥味噌を入れて軽く煮立たせ、斜め切りにしたネギを入れる。
- ⑦インゲンなどの青みの野菜を添えて盛り付ける。

◎今月の紹介者

横手市食生活改善推進協議会・山内支部
大和チヨさん（山内・駅前）



粘りの少ない親芋を活かしたレシピです。小麦粉の量を調節することで、すいとんを好みの硬さに仕上げるができます。芋の子は高血圧やむくみを防ぐカリウム、食物繊維が豊富に含まれ、他のイモ類よりも低カロリーなので健康食としてオススメです。

今月の食材

『山内いものこ』

山内地域で栽培される『山内いものこ』は、独特の粘りとまろやかさが特徴で、口の中に入れるとトロっと、とろける食感が絶品です。山内は、芋の子の栽培に最適な土壌と気候の地域で、山内でしかこの味は出せないと言われていました。これからの季節、秋の風物詩なべっこ遠足に欠かせない一品です。



（JA秋田ふるさと・山内いものこ部会長・平山輝夫さん）

えがおの交差点

柔道クラブ 横手市柔道連盟



「柔道競技者が集まり、情報交換や技術向上に取り組める場を設け、柔道の輪を広げたい」そんな思いを実現するため、横手市柔道連盟では昨年11月から合同練習会を開催しています。

現在、練習参加者は市内のスポーツ少年団に所属する小学生から中学生、高校生、大人まで男女合わせて70人。午前9時から正午まで月1回、横手武道館で練習に励んでいます。

「全国大会出場や県大会で入賞経験のある実力者からの指導は、とても役に立ちます。普段は練習できない相手と稽古できるのが楽しみです」と笑顔で話す会員の皆さん。

会長の伊藤さんは「柔道は礼儀作法が身に付き、生涯楽しめるスポーツです。基礎から応用までしっかり指導しますので、年齢や性別、経験を問わず柔道に興味のある方は、ぜひ見学に来てください」と話してくれました。

◆問合せ 松下さん ☎080-1838-3080



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。高橋さんは、前回の鈴木さんからのご紹介です。

輝さんは、中学校時代に生徒会長として学校行事の運営に積極的に取り組み、高校までソフトテニスが続けました。卒業後、東北文教大学短期大学部子ども学科へ進学。今年4月から相愛保育園（横手）で保育士として勤務しています。

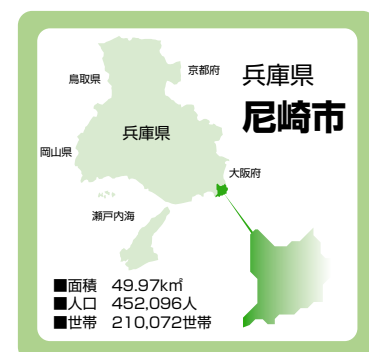
「保育士として、毎日園児と和やかに過ごしながら、しつけを中心とした教育も重視しています。日頃から先輩保育士に相談し、アドバイスをいただいています」と話す輝さん。

「保育園では、男性が必要とされる場面が多くあります。今は非常に少ない『男性保育士』の道を、今後多くの人が志してくれることに期待します」と力強く呼びかけてくれました。

◆誰かに伝えたいこと・将来のこと
保育の仕事に就いて、自分を育ててくれた両親への感謝の気持ちが強くなりました。また、早く自分の子どもの子育てを試してみたいと思っています。



高橋 輝さん
たかはし ひかる(21歳・十文字)



思えば 遠くへ 来たもんだ

佐藤 あす香さん
さとう あすか(36歳・平鹿)

あす香さんは、兵庫県尼崎市の出身で、隆紀さんとの結婚を機に横手に住み始め、11年目を迎えました。ひとり息子の駿くん（6歳）は、来春小学校に入学します。

お勤め先は、自動車を解体し、その部品を整備販売している、株式会社サユウ（横手）で「接客や販売事務など仕事全般に、働きがいを感じています。同僚にも恵まれて、楽しく仕事をしています」と充実感が伝わってきます。

また、あす香さんは、阪神淡路大震災と東日本大震災の両大震災を体験。幸い、2度とも周囲に人命に関わるような被害はありませんでしたが、地震の揺れは決して忘れることができないそうです。

横手については「生活の中で、四季折々に安らぎを感じます。特に冬の趣が好きで、毎年、小正月行事のかまくらを楽しみにしています」と親しみを持って話します。

「これから実りの秋を迎えます。豊かな自然環境の中で子育てができることに、とても満足しています」と駿くんと一緒に笑顔を見せてくれました。



いどばたプラザ
idobata plaza

第4回私のコレクション『古伊万里展』

●期間／9月1日(木)～28日(水)、午前9時30分～午後5時
●場所／秋田ふるさと村工芸美術館 ●入場／無料
●問合せ／高橋さん ☎32-1803

南部シルバーエリア 各種イベント案内

【らーめん屋のおやじの鉛筆画展(米田康一氏)】入場無料
●期間／9月1日(木)～14日(水)、午前9時～午後5時
【料理教室】秋の野菜料理
●日時／9月25日(日)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込開始／9月3日(土) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

『第16回 彩の会 絵画展』

●期間／9月2日(金)～4日(日)、午前9時～午後5時
※2日は午前11時から、4日は午後4時まで ●場所／Y²(わいわい) ぶらざ(横手駅前) ●入場／無料 ●問合せ／大高さん ☎32-9663

『北限の松山茶を楽しむ会』

●期間／9月2日(金)～20日(火)、午前11時30分～午後2時30分
●場所／香里(婦気) ●参加費／2,100円(お茶レシビ付)※要予約 ●申込み／小松さん ☎3-8294

『第22回 岡本っこ舞踊大会』

優雅な伝統舞踊をお楽しみください。
●日時／9月4日(日)午後1時～ ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／伊沢さん ☎2-3086

憲法講演会『増田町生まれの憲法書について』

●日時／9月9日(金)午後7時～9時 ●場所／増田ふれあいプラザ ●講師／岩田行雄氏 ●参加費／500円(資料代) ●問合せ／講演会実行委員会 小原さん ☎5-5245

『市民主権と横手市政を考える』

●日時／9月13日(火)午後7時～9時 ●場所／十文字文化センター ●参加費／100円(資料代) ●問合せ／十文字車座の会 小川さん ☎2-3853

ね・ま～れ『大橋壽子手芸教室作品展』

●日時／9月14日(水)～26日(月)、午前10時～午後5時
※火曜日休館 ●入場料／無料 ●場所・問合せ／『ね・ま～れ』(十文字駅前通り) ☎42-5320

衛看祭2011『Send our heart ～届けたい！看護の力～』

●日時／9月17日(土)午前9時～午後3時 ●場所／県立衛生看護学院(前郷二番町) ●内容／実習に関する展示、ナース体験など ●問合せ／県立衛生看護学院 ☎3-5011

自然観察会

●日時／9月18日(日)午前10時～午後2時30分 ●場所／湯沢市木地山高原、川原毛地獄 ●集合場所／道の駅雁の里せんなん(午前7時30分)、湯沢市文化会館(午前8時15分) ●募集対象／県南地域の方、先着20人 ●参加費／2,000円(交通費・昼食代) ●申込み／あきたエコマイスター県南協議会 照井さん ☎90-4314-3284

自然を愛する皆さんの集い

●日時／9月18日(日)午後1時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
●内容／三味線演奏、映像で見るヨーロッパの旅 ●参加費／800円(ケーキ付)※要予約 ●問合せ／煉瓦屋 ☎3-2811

『ピアノ発表会』

子どもから大人まで、ソロ演奏や連弾を披露します。
●日時／9月19日(月・祝日)午後2時30分～ ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／木下さん ☎3-6537

ほろっとキッズ『秋の野山で遊ぼう』

●日時／9月24日(土)午前9時～午後3時 ●場所／保呂羽山少年自然の家 ●募集対象／小学生とその保護者、先着20人 ●参加費／600円(昼食・保険代) ●申込期限／9月15日(木) ●問合せ／ほろっとキッズ 高橋さん(沼館保育園) ☎22-4511

保呂羽山少年自然の家『チャレンジ！キャンプ』

小学生限定のアウトドア入門キャンプです。
●期間／9月23日(金・祝日)～24日(土) ●場所／保呂羽山少年自然の家他 ●定員／先着40人 ●申込期限／9月15日(木) ●申込み／保呂羽山少年自然の家 ☎6-6011

『いのちを愛おしむ朗読コンサート』

朗読と音楽で『いのち』を奏でます。
●日時／9月25日(日)午後1時30分～3時 ●場所／平鹿生涯学習センター ●入場料／無料 ●問合せ／グループ木もれび 柴田さん ☎90-9034-8912

横手語りのまつり ～かだろ 語ろう 文化の交流会～

ふるさと昔語りをはじめ、歌や踊りに演奏など横手の文化をお楽しみください。

- ◆日 時／9月18日(日)正午～午後4時
- ◆場 所／かまくら館ホール
- ◆入場料／無料 ◆定員／350人
- ◆内 容／1部:横手ふるさと昔語り(横手南小学校の児童の語り他) 2部:交流コラボレーション(フラダンス、マーチング演奏、金沢掛け唄他) 3部:遠野の語り(河童、おしらさま、座敷わらし他)
- ◆問合せ／横手ふるさと語りの会 尾形さん ☎2-0630





不動産情報

- 建物1棟2F建 192.63㎡ 築年月S51.12
- 建物1棟2F建 105.76㎡ 築年月S61.7
- 横手市睦成字鶴谷地36番地7
- 用途地域無指定地域 建70%容200%
- 設備/電気、ガスプロパン、水道公営・下水簡易水洗、庭広い

他、アパート、貸家、テナント、土地、物件情報が多数ホームページに掲載中。 <http://www.sano0101.com>

横手高校通り 1,300万円

土地 **465坪**
1537.22㎡
内550㎡
が家庭菜園地

横手市街地 高等学校 物件 至国道 13号線

みいりの 保育園



イーアールエーFC 佐乃

ERA REAL ESTATE

秋田県知事(7)第1229号 東北地区不動産公正取引協議会会員
〒013-0035 秋田県横手市平和町1番2号 **最新物件情報満載**
TEL0182(32)0366 FAX(32)0295 携帯用+91はコチラから▶
E-mail sano0101@hyper.ocn.ne.jp 広告有効期間/平成23年10月1日

LIXIL

ERA加盟店は独立自営の会社です



ウェルネス 盛込料理

日帰り宴会プラン

★盛込み料理(和・洋・中10品) お一人様 **3,300円**コースから

※和食会席でも承ります

各コースに**+2,000円**で **飲み放題!**

幹事様3名様以上! 乾杯から2時間30分!

★ビール ★日本酒 ★焼酎 ★ジュース類



W ホテル ウェルネス 横手路

〒013-0063 秋田県横手市婦気大堤(秋田ふるさと村隣り)
TEL.0182-33-0600 FAX.0182-33-0604
☎ http://www.hotel-wellness.jp

HMI ホテルグループ

今月の読者プレゼント



お便りを送って
横手の逸品を
ゲットしよう！

奉納八幡納豆(限定品)

八幡太郎義家(源義家)が、後三年合戦・沼柵の戦いで、寒さと飢えのために苦戦をしいられたとき、馬の背に積んでいた豆が雪の湿りと馬の体温で発酵し、これを食した将兵の士気が上がったと伝えられています。その名残を伝える『八幡納豆』は、沼館八幡神社の祭典の宵宮(今年は9月10日)で販売される限定品です。八幡納豆(90g入り)6パックと3冊で紹介した『後三年合戦史跡めぐりマップ』をセットにして、5名様にプレゼントします。

【提供】有限会社ふく屋 ☎523070



発行号「9月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
プレゼント応募の締め切り 9月25日(当日消印有効)

応募方法

市民に笑顔と安心を！
FM 横手 77.4MHz
よこてタウンメッセージ 放送中
毎日、朝・昼・夕方方に市政情報を放送しています。日々の新しい情報は、FM横手かまくらエフエム、から

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会通信

前略 古里様・・・

首都圏には、横手市の出身者が集いさまざまな活動を行う「ふるさと会」が、8地域ごとに設立されています。各ふるさと会では、それぞれの地域特性を活かした活動を展開しているほか、各地域の横の連携を図るため『首都圏横手市ふるさと会連絡協議会』を組織し、全地域が一体になったイベントの企画などを行っています。

9月開催の「ふるさと会、のご案内

■東京かまくら会総会・懇親会

- ◎日時／9月17日(土)午前11時～午後3時
- ◎会場／アルカディア市ヶ谷(千代田区九段北)
- ◎会費／男性8,000円 女性7,000円
- ◎連絡先／木曾進さん ☎47-321-2518

ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください。

家の前の街灯に、いつもカブトムシがいたのに、今年は一匹も見かけません。捕まえて近所の子どもにあげるのが楽しみだったのに、みなさんのところはどうですか？
(岩ちゃんさん・60歳・十文字)

わが家の暑いお昼の定番『冷や汁』をご紹介します。きゅうりを刻み、青ジソの葉は細切りにして、ニンニク一片をすりおろします。これらを氷を浮かべたみそ汁に全部入れて混ぜるだけ。畑から帰ってきて、すぐ作れるので、おすすめです。
(ちょこまかバアさん・71歳・横手)

横手は、果物が豊富な土地だと思います。先日、親戚の家にスイカ作りの手伝いに数日間行ってきました。今年のスイカは、例年よりも大ぶりです。みずみずしくできあがっていました。このスイカは、東京や大阪まで出荷されるそうです。地元横手の特産品が他県に発信されるのは喜ばしいことです。これから、さまざまな形で横手がPRされると思います。
(栗原研さん・20歳・大森)

先日、市報と一緒に配布された『よこ食c o i l e c t i o n』を読みました。初めて知っ

た食べものもあって、横手にはこんなたくさんおいしい食べ物があるんだなあと改めて思いました。全国に横手の食べ物のおよぎが広まると思いますね。
(F・Hさん・33歳・横手)

この冬の豪雪で、りんごの樹がほぼ全滅してしまったため、りんご農家をやめました。今夏の農作業は草刈りだけになり、楽になりましたが、ちよつと寂しい気がします。50年以上のご農家をやってきたので残念です。
(A・Iさん・72歳・増田)

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームがインシヤルを希望する方は、氏名の後に記入してください)
「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで ☎33-6061
(「たより」と明記してください)

※ご記入いただいた個人情報、記載内容の正確および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

おたよりお待ちしています

6月の初め、ある会合で『よこて安全・安心メール』の話を聞き、さっそく登録しました。以来、熊の出没情報や不審者情報・イベント情報などが、携帯電話にメールで送信されてきます。3月11日の震災のときは、広報車が近くまで巡回してきたものの、風の向きなどで放送内容が聞き取れずに不安な思いをしました。しかし、6月24日の

横手に引越して4年。暑くし寒いし：やっぱり盆地だからでしょうね。暑い夏は、冬に大雪が降るんだとか。今年もまた去年のような大雪なのかと思うとため息が出ます。夏の今なら降ってほしいぐらいです。
(ふうりんさん・35歳・横手)

豪雨による断水の際は、断水や給水に関する情報がメールで届き、安心しました。この『よこて安全・安心メール』は市民生活を送るうえで、とてもありがたい情報取得手段になっています。
(A・Iさん・58歳・横手)

『よこて安全・安心メール』は、災害情報や防犯・交通情報、市からのお知らせなど内容を選んで登録することができます。登録は、携帯電話やパソコンから yokote@psmail.jpへ空メールを送っていただき、登録用メールに添って登録ください。登録は無料ですが、通信料がかかる場合がありますので、ご注意ください。

冬を越して太ったハエが、暑くなり、台所に出てくるようになりまし。ハエ打ちで追っでも失敗、ハエとりスプレーはガス報知器が感知してしまします。そこで数年前に使った「ハエとりポン」をぶら下げてみたところ、知らぬ間に一匹二匹とくつついていました。先人の知恵には学ぶことがたくさんあり、感心しきりです。
(T・Nさん・82歳・増田)

濃紫、赤、水色、白や紫にまだらもよう入りの朝顔が今年も庭に咲きました。小学生の「キレイー」や「この色が一番好きー」などの登下校時のかわい声に心が和み、嬉しく思います。来年もまた：と元気を貰っています。子どもたちは、紫の色鮮やかな『琉球朝顔』が気に入りのようです。また、最近咲き

大手術の八日後に脳梗塞になり、七月の初めからリハビリしている夫。一時はもうダメかなと思つたときもありました。「俺の夏休みはいつからか？」と看護婦さんに聞いてほしいとボードに左手で書いてきました。看護婦さんをはじめ、息子夫婦も「夏休み返上で早くよくなるように」と言ってくれています。夫も少し納得したようで、孫が面会に行くとき笑うようになり、孫の効果は絶大です。車イスに乗れる日が早くくるようにと願っています。
(R・Sさん・62歳・増田)

お中元に『なすの飯ずし』とお酒を送りました。横手市出身の人だったので、「懐かしかった。ありがとう。おいしかった」と電話をもらいました。送ったかいがありました。来年は何にしようかなあと考えています。
(ネコママさん・50歳・横手)

今年、小学校に入学した娘は、病気を繰り返していましたが、送り盆まわりのタイコに入れてもらいました。最初はすぐ疲れていましたが、みるみる体力がつき、今のところ、病気は再発していません。人見知りだった娘も、指導者の方々に優しく教えていただいているうちに、気持ちも元気になっています。地域が子育てをしてくれるとは、まさにこのことだと幸せに思っています。夜、おやすみになっている方にはタイコの音は気になるかと思いますが、将来の横手を築く子どもたちのために、ご理解ください。
(Y・Sさん・35歳・横手)



ふれあい 語り合い

美味しさ 満載!!
旬の季節料理を お楽しみください

松茸 炭火焼き祭り
活 あわび
期間 平成23年 9月1日(木) ~ 10月31日(月)
飲み放題2時間
お一人様(税・サービス) 2,000円
10名様以上でご予約ください

日帰りプラン 6,500円コース
宿泊プラン 11,000円コース
●ご宿泊プランは、土・休前日は2,000円増となります。
●各プラン共、2名様以上から承ります。
特典イロイロ!

横手駅前温泉 ゆるゆるアザ 0182[32]7777(代)
〒013-0036 秋田県横手市駅前町7番7号
http://www.yokote.co.jp/

広告

学生の皆さん夏休み中の免許取得いかがですか!!
好評 実施中!!

入校から卒業まで責任をもってサポート致します

車両系建設機械
フォークリフト
小型移動式クレーン

地域交通安全センター
平鹿自動車学校
平鹿町浅舞(浅舞小学校通り)
フリーダイヤル じこなくいこう
☎0120-457915
http://yokote-hiraka-ds.com/
建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

広告

地震に負けない横手 支え合おう東北 ③

避難先横手で地域の人に
見守られながら生活を送る

ふるさと浪江町へ帰ることを夢見て



稲垣さんご家族
(後列)隆一さん みゆきさん
(前列)颯一郎さん 真於さん



「自転車で、友だちの家に遊びに行くことが多い」と話す颯一郎さん

「地球こどもクラブ2011年度第21回小・中学生作文コンクール」で内閣総理大臣賞を受賞した稲垣真於さん(増田中1年)と文部科学大臣賞を受賞した稲垣颯一郎さん(増田小4年)のふるさととは福島県浪江町。2人の姉弟は、東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、3月15日から親元を離れ、親類が営む旅館戸波鉦泉(増田町)で生活している。

避難後の4月に応募した、今回の作文のテーマは「3R」。3Rとは、リデュース(ごみを減らす)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)のこと

で、環境への配慮を身近に考えることが課題にされた。

真於さんは避難する際に、十分な衣類を持つてくることができなかった。そんな折、中学校の制服を譲ってもらい感謝の気持ちで通学した思いを

作文にまとめた。颯一郎さんは、近所の人から自転車を譲り受けてうれしかった反面、できれば福島に戻りたい複雑な思いを表

現した。

父親の隆一さん、母親のみゆ

きさんは仕事の関係で福島を離

れることができない。週末など

を利用し、子どもたちのもとを

訪れる日が続いている。隆一さ

んは「家族で一緒に生活したい

気持ち強い。しかし、放射線

の影響を考えると、安全な生活

環境が何よりも重要。横手で伸

び伸びとした生活を送ってほし

い。時間はかかると思うが、原

子力発電所の事故が収束するこ

とを願っている」と話す。

真於さんと颯一郎さんは、避

難生活を余儀なくされている人

たちに「いつかふるさとに帰る

ことができるまで一緒に頑張

ましよう」と力強くメッセージ

を発信してくれた。

被災地はいま…第2回
〔若手県金石市〕

災害廃棄物対策の現状と課題

金石市の災害廃棄物の量は約82万トと推計され、現在、生活環境に支障が生じる住宅地付近のがれき撤去を被災者の意向を確認しながら進めています。また、解体撤去からリサイクル、最終処分までを試行的に実施しています。

市内にがれきの仮置き場となる平地が少なく、確保が課題になっている現状もあります。民間では事業再開に向けた活発な動きも見られ、復興に向けた撤去が急務になっています。

横手市の皆さんには震災当初からご支援をいただき、勇気づけられました。あらためて感謝いたします。



前田 達也さん
金石市建設部付課長
金石市災害対策本部災害
廃棄物対策室担当課長

このコーナーでは、東日本大震災の被災地を訪れての体験記や震災支援の情報を紹介していきます。ご意見、ご感想をお寄せください。

あとがき

広報担当者のつぶやき

東日本大震災後の特別な夏。甲子園は能代商業をはじめ、青森や福島などの東北勢の活躍に沸いた。決して恵まれた体格とは言えない能代商業・保坂投手の力投とチーム一丸となった懸命の守備。昨年の大敗をバネに積み重ねた努力が実を結んだことに、心から賛辞を贈りたい。日大三高・畔上主将の優勝コメントも印象深かった。「自分は1人じゃないと思って戦いました」大きな成果を収めるには、何よりもチームワークが大事。人と人とのつながりの大切さを改めて高校野球から教えられる気がする。(篤志)

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

診療所

横手図書館 …… 9月1・7・14日
増田図書館 …… 9月1・5・12日
平鹿図書館 …… 9月1・6・13日
雄物川図書館 …… 9月1・7・14日
大森図書館 …… 9月1・6・13日
十文字図書館 …… 9月1・7・14日
山内図書館 …… 9月3・4・10・11日
大雄図書館 …… 9月1・5・8・12・15日
雄物川郷土資料館 9月5・12日
ゆっぶる …… 9月14日
ゆとり館 …… 9月6日
えがいの丘 …… 9月5・12日
大森健康温泉 …… 9月5・12日
ゆとりおん大雄 …… 9月1日
健康の駅トレーニングセンター
東部 …… 9月7・14日
西・南部 …… 9月3・4・10・11日
子どもと老人のふれあいセンター
…… 9月5・12日
南部シルバーエリア 9月5・12日

増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診療日 9月7・14日(毎週水曜)
診療時間 14:00~15:30
えがいの丘診療所(整形外科)
診療日 9月7・14日(毎週水曜)
診療時間 14:30~15:30
大沢診療所(内科)
診療日 9月12・26日(第2・4月曜)
診療時間 13:30~14:30
三又へき地診療所(内科)
診療日 9月6・13日(毎週火曜)
診療時間 13:30~16:30
上平野沢へき地診療所(内科)
診療日 9月1・8・15日(毎週木曜)
診療時間 13:00~15:00
(吉谷地)
15:10~17:00
(山内武道)



Vol.69

絵手紙作家



人との出会いや感謝の気持ちを絵に込めて、秋田の良さを全国に発信したい。



富樫 しげるさん (60歳・横手)

とがし しげる
大館市生まれ。地元高校を卒業後、タイヤメーカー勤務を経て、警備会社を設立。その傍ら、40代半ばから趣味で絵の創作を始める。52歳で会社経営を引退し、本格的に創作業に転身。平成19年11月に秋田ふるさと村に「遊工房・楽園喜や(らくがきや)」を開き、自身の作品を展示・販売。1年の約3分の1は「絵師」として全国各地を回っている。

タケノコ和紙と「笑顔」に託した思い

「来場の記念に似顔絵はいかがですか」―そんな呼びかけに足を止め、向かいのイスに座ると、屈託のない笑顔で「どちらからいらしたんですか」と会話が始まる。はじめは緊張気味の子どもたちも、会話を交わすうちにはにかんだり、吹き出したり自然と笑みがこぼれる。「絵師」の仕事は、この笑顔を引き出すところからすでに始まっている。

大手タイヤメーカーに勤務していたサラリーマン

時代のある日、友人が大学生の娘さんに筆描きの絵

を添えたはがきを送っているのを見て、絵に興味を

持ち、40代の半ばから独学で描き始めた。しだいに

趣味が高じ、知人から絵手紙の教室を依頼されるま

でになり、奥さんと二人で湯瀬や玉川の温泉宿など

で宿泊客に絵を教えるようになる。

その後、48歳で警備会社の経営を始めるが、立て続けに大病を患い、52歳の時に後進に道を譲る形で引退。「絵を描きながら日本全国を回りたい」とい

う夢を叶えるため、本格的に創作の道に転じる。この頃、旧田代町の越山小学校で卒業証書に使われていた「タケノコ和紙」と出会う。大地にしつかりと根を張るタケノコの皮を使った和紙を、人と人とのつながりや絆の象徴ととらえた巧は「そんな豊かな自然と文化を育む秋田を、もっとPRしていきたい」との思いがわいた」と穏やかに話す。

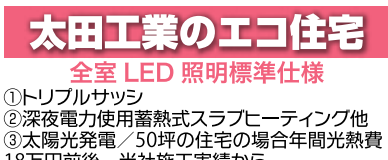
平成19年には、物産のイベントで知り合った知人の紹介で秋田ふるさと村に工房を構え、タケノコ和紙に描いた作品を創作、展示しながら、来場者の似顔絵を描いている。また、絵を描いて全国行脚する「夢」を実行に移し、年間120日以上を全国各地の創作展やイベント参加に費やし、自身の作品とともに横手と秋田をPRする活動を続けている。

人とのふれあいを大切に「人は笑顔でいると自然と元気になる」と話す巧。今日も、そんな思いが込められた「笑顔」の似顔絵が描かれている。

「外断熱」+「速熱工法」の長期優良オール電化住宅



高気密・高断熱住宅・速熱住宅
魔法瓶住宅
LowEアルゴンガス入り
トリプルサッシ
標準仕様



太田工業のエコ住宅
全室LED照明標準仕様
①トリプルサッシ
②深夜電力使用蓄熱式スラブヒーティング他
③太陽光発電/50坪の住宅の場合年間光熱費18万円前後 当社施工実績から



横手市婦気大堤字谷地添 109-5
TEL.0182-36-2847
FAX.0182-36-2848
(有)太田工業
HP http://ootakougyouyokote.ftw.jp/
e-mail ootakougyou.yokote@jasmine.ocn.ne.jp

☺ 暮らしのカレンダー ☺

9.1 ▶ 9.20

9/ 1 木	法 相談予約受付開始 (9/21分) ▶ 市総務課 ☎35-2161 心 横手地域局
2 金	心 十文字町幸福会館
3 土	横手やきそば四天王決定戦 ▶ 4日、1000～秋田ふるさと村 雄物川スタルヒン杯550歳野球大会 ▶ 5日中島グラウンド他 救急フェア救急のついで横手201 ▶ 正午～秋田ふるさと村 きてたんシェひらかまつり ▶ 1500～平鹿生涯学習センター
4 日	たいゆう緑花園パノラマフェスタ ▶ 1000～たいゆう緑花園 木戸五郎兵衛村まつり ▶ 11:00～雄物川中央公園 急 市立横手医院 (細谷医師) ☎32-5001 児 平鹿総合病院 (岡田医師) ☎32-5124
5 月	法 十文字町幸福会館 ▶ 10:00～1200 社協・十文字福祉センター ☎42-5858
6 火	心 社協・山内福祉センター (ゆうらく館)
7 水	仁井田番楽 ▶ 19:30～十文字町仁井田新山神社 法 横手地域局 ▶ 10:00～1200/1300～1500、 社協・横手福祉センター ☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター (ゆとり館)
8 木	八木番楽 ▶ 19:30～および9日1100～増田町八木神社 税 横手地域局 心 増田地区多目的研修センター
9 金	横手地域局 1 階総合案内 ▶ 13:00～1500 心 社協・大雄福祉センター ▶ 9:30～1200
10 土	つくってあそぼう  鍛冶町通り歩行者天国 日 時 / 9月10日(土) 1845～2145 内 容 / 鍛冶町商店会ちびっこ天国、夜店、ステージ 第20回「金毘羅はらがけ祭り」 問合せ / 鍛冶町通り商店会・祭り実行委員会 ☎33-1010
11 日	おおもり元気まつり & 大森病院祭  急 和賀胃腸科内科医院 (横手) ☎33-7533 児 平鹿総合病院 (無江医師) ☎32-5124
12 月	農業農村整備写真展 ▶ ～22日かまくら館 法 社協・大雄福祉センター ▶ 10:00～1200 社協・大雄福祉センター ☎52-3311
13 火	福祉健康まつり201 ▶ 詳しくは21ページ 心 大森コミュニティセンター ▶ 9:30～1200
14 水	第88回増田の花火  金澤八幡宮祭典 ▶ ～15日 人 市役所南庁舎 ▶ 9:00～1200/1300～1600 心 雄物川コミュニティセンター
15 木	心 横手地域局
16 金	心 十文字町幸福会館
17 土	浅舞八幡神社祭典 ▶ ～18日
18 日	第25回いものこまつりin鶴ヶ池 ▶ 詳しくは21ページ 横手語りのまつり ▶ 詳しくは22ページ よこいち。▶ 10:00～よこてイースト 急 市立横手病院 (小山医師) ☎32-5001 児 平鹿総合病院 (石橋医師) ☎32-5124 急 佐々木医院分院 (雄物川) ☎22-5557
19 月	敬老の日
20 火	心 社協・山内福祉センター (ゆうらく館)

【無料相談】 行…行政 法…法律 (要予約) 人…人権
税…税務 (9:30～1200) 心…心配ごと (9:30～1200)
【救急医療】 急…休日救急当番医 (9:00～1200)
児…日曜夜間小児救急外来 (受付1800～2100)
【社会保険年金相談】 横手地域局 1 階相談窓口 ☎32-2111 (内線8529)
・毎週月曜～木曜 10:00～1200/1300～1500

つくってあそぼう

 Pick up!!

■9月10日(土)

いろいろな材料を使
っておもちゃを作つた
り遊んだりします。ご
家族で、一緒に遊びに
来てください。参加は
無料です。



- ◆時 間 / 9:00～11:30 (8:30受付開始)
- ◆場 所 / 旭公民館
- ◆対 象 / 市内小学生 (家族での参加も歓迎)
- ◆内 容 / クラフト、木工工作、折り紙、しおり作り
- ◆持ち物 / 内ズック、作ったものを入れる袋
- ◆問合せ / 市教育委員会生涯学習課 ☎35-2254

おおもり元気まつり & 大森病院祭

 Pick up!!

■9月11日(日)

「みんなでつくろう元気な
おおもり」をテーマに『おお
もり元気まつり & 大森病院祭』
を開催します。



- ◆場所・時間 / 大森体育館会
場 (11:00～16:00)、大森病
院周辺会場 (9:30～12:00)
- ◆主な内容 / 【体育館会場】それいけ！アンパン
マンショー (1回目12:00～、2回目15:30～)、
大森出身・小田島純子民謡ショー (13:00～)、
大森中吹奏楽演奏、健康相談など【病院周辺会
場】院長講演会、餅まき、野菜販売、医療相談など
- ◆問合せ / 大森地域局市民福祉課 ☎26-2115

第88回 増田の花火

 Pick up!!

■9月14日(水)

県内随一の歴史と伝統を
誇る増田の花火。尺玉の早
打ちやスターメイン、二尺
玉の打上げのほか、被災地
に向けた応援メッセージと
ともに地域の元気を願い、
大スターメインがファイナ
レを彩ります。



- ◆時 間 / 19:00～21:00
- ◆打上場所 / 増田町八木下川原※無料駐車場あり
- ◆観覧場所 / 一般観覧席のほか有料桟敷席あり
1マス：6,000円 (5～6人用)
自由席：1,000円 (1人用)
- ◆問合せ / 増田町観光協会 (蔵の駅内) ☎45-5311

 無料映写会 ～ 南部シルバーエリア (大森町)
親子でどうぞ ◆上映時間 / 午後1時～ ◆問合せ / ☎26-3880

- 9月11日(日)「それいけ！アンパンマン
ブラックノーズと魔法の歌」【51分】
- 9月18日(日)「ティンカー・ベル」【78分】